



TC THIRTY

マニュアル

連絡先	4
TC SUPPORT INTERACTIVEについて	5
はじめに	6
キーボード・ショートカット	7
プラグイン概要	8
セットアップ・パラメータ	10
操作パラメータ	11
トレブル・ブースター・パラメータ	12
MIDIパラメータ	13
プリセット管理	14
プリセット・ファイルの保存場所	15

本製品についてのお問い合わせは、info@tcelectronic.com（英語）までご連絡いただくか、各国のTC支社または輸入代理店までご連絡ください。

TC ELECTRONIC A/S
Customer Support
Sindalsvej 34
Risskov DK-8240
Denmark

www.tcelectronic.com
e-mail: info@tcelectronic.com
e-mail: support@tcelectronic.com

USA:

TC Electronic, Inc.
742-A Hampshire Rd.
Westlake Village, CA 91361
1-805-373-1828

www.tcelectronic.com
e-mail: support@tcelectronic.com

© BY TC WORKS SOFT & HARDWARE GMBH / TC ELECTRONIC A/S 2003. ALL PRODUCT AND COMPANY NAMES ARE TRADEMARKS OF THEIR RESPECTIVE OWNERS. POWERCORE IS A TRADEMARK OF TC WORKS GMBH. VST IS A TRADEMARK OF STEINBERG AG. AUDIO UNITS IS A TRADEMARK OF APPLE COMPUTER. ALL SPECIFICATIONS SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL RIGHTS RESERVED.

TC WORKSは、TC グループのグループ会社です。

TC Support Interactiveは、オンラインのサポート及び情報提供のためのウェブサイトです（英語のみ）。製品・カテゴリ・キーワード・フレーズなどの項目から、TCソフトウェアに関する一般的な質問の解答を検索できます。一度サイトで登録を行えば、「My Stuff」セクションから、質問の状況を調べたり、サイトからソフトウェアに関連したダウンロードを行うことも可能です。

データベースはTC製品に関する最新の情報が満載です。お求めの情報がデータベースにない場合は、質問を提出することも可能です。この場合は、TCのテクニカル・サポートのスタッフが電子メールでご連絡させていただきます。

※ 2003年12月現在、TC Support Interactiveは英語のみのサービスとなっております。

購入時の最新バージョン保証

TC コンピュータ・レコーディング製品はパッケージの同梱物に関わらず、ご購入日を証明する書類をご提出いただければ、その日付の最新バージョンへ無償でアップデートいたします。アップデートの方法、そして本ソフトウェアの最新バージョンに関する情報は、www.tcelectronic.com（英語）あるいはwww.tcelectronic.co.jp（日本語）をご参照ください。

動作環境

本 POWERCORE プラグインを起動するには、POWERCORE PCIあるいはPOWERCORE FIREWIRE が搭載あるいは接続されており、バージョン1.7以降のソフトウェアがインストールされている必要があります。

MAC OS X

- G4あるいはG5（800 MHz以上）
- 最低256MBの実装RAM（512MB以上を推奨）
- Mac OS X（10.2.6以上）
- VSTあるいはAudio Units対応のホスト・アプリケーション
- ホスト・アプリケーションの推奨動作環境
- インターネット接続環境

WINDOWS

- Pentium III 1 GHz以上
- 最低256MBの実装RAM（512MB以上を推奨）
- Windows XP
- VST対応のホスト・アプリケーション
- ホスト・アプリケーションの推奨動作環境
- インターネット接続環境

アンプ・モデラーのプラグインは、ウォームでディストーションのかかったアンプのトーンを、大音量を出すことなく得られるメリットを、ギタリストに提供します。多くのアンプをモデリングする製品が多い中、TC THIRTYは、異なる観点から設計されています。TC THIRTYは、多く存在するヴィンテージ・アンプの中でも特別な存在であるVOX社のAC30を正確にモデリングすることのみを目的としています。AC30は、1960年代の前半に発売され、今なお世界中の多くのギタリストがもっとも信頼を寄せるアンプです。TC THIRTYの開発は、AC30を長年パートナーとしてきた一人のファンを開発チームの中心的存在として進められました。

TC THIRTYの開発バックグラウンド

ステファン・ミュラー氏は、年齢15才にして、理想的なギター・サウンドを伝説的ロックバンドの一つであるクイーンのギタリスト、ブライアン・メイに見つけます。ミュラー氏は、そのサウンドを目標に、ブライアン・メイのサウンドを構成する要素一つの解析をはじめます。それは、メイ氏が奏法を語るインタビューや、多くカスタム・メイドの機材を使ったメイ氏のセットアップについての情報収集からはじまり、ギターやピックアップ、アンプなどの組み合わせへと続きます。

そこから、ミュラー氏は、ブライアン・メイの使うハンドメイド・ギターのコピーや、メイ氏が愛用するカスタムのトレブル・プースターの回路図を元にしたクローンの作成、そして、アンプ自体の回路図を元としたサウンドの研究などを行ないます。この情熱とこだわりにより得られたサウンドの知識は、TC THIRTYのサウンドに反映されています。

VOX AC30の回路図を元に、彼はパーツ間の複雑な相互関係について理解を深めます。ここから、彼はアンプとその部品を数学的に再構築する作業をはじめます。TC THIRTYに搭載されているアルゴリズムは、このような経緯で開発され、オリジナルとの比較でも差が分からない程でしょう。

TC THIRTYは、是非ギターを抱えながらお試しください。VOX AC30をお持ちの極めて恵まれていらっしゃる方は、是非サウンドを聴き比べてみてください。オリジナルとの出会いの時に実感されたであろう衝撃と同じ感情がこみ上げてくれるかもしれません。

Enjoy!

The TC WORKS Team

ほとんどのアプリケーションでは、次のキーボード・ショートカットが使用できます。次のショートカットは、全てのパラメータに有効です。

キーボード・ショートカット：MAC OS X

ファイン調節 = アップル・キー
デフォルト値への復帰 = オプション

キーボード・ショートカット：WINDOWS

ファイン調節 = Alt
デフォルト値への復帰 = シフト + コントロール



TC THIRTY プラグインの全体的なセットアップに関連するパラメータは、SETUP ボタンを押した際に表示されるポップアップから設定を行ないます。これらの設定は、プラグインを開いている間は常に有効で、プラグインのプリセット内容の一部としては保存されません。MIDIに関連したパラメータは、セッションの一部として保存されます。

MIDI SEND - MIDI 送信

パラメータの変更を MIDI 情報として送信するかを設定します。デフォルトの設定は OFF です。

MIDI RECEIVE - MIDI 受信

受信 MIDI データでパラメータを変更するかを設定します。デフォルトの設定は OFF です。

GLIDING - グライド

外部 MIDI データを受信した際にプラグインのパラメータが追従する際の振る舞いを指定します。OFF の状態では、CPU の消費量を若干節約することができます。

SPEAKER VISIBLE - スピーカー表示

通常はスピーカーがプラグインの一部として表示されます。OFF にすると、表示スペースが減り、CPU の消費量を若干節約することができます。

SPEAKER ANIMATION - スピーカー・アニメーション

通常は、出力のゲインに合わせてスピーカーのグリルが反応します。このパラメータは、スピーカーグリルのアニメーションの ON/OFF します。G3 や旧型のペンティアムなどをご使用の場合は、このパラメータを OFF にすることにより、CPU の消費量を大幅に節約することができます。

NORMAL - 入力ジャック

厳密には「パラメータ」ではなく設定も変更できませんが、入力がモノラルあるいはステレオであるかを、ジャックの数で示します。モノラルの場合はケーブル 1 本、ステレオの場合はケーブル 2 本が表示されます。

TC THIRTY の内部処理は、常にモノラルとなります。

TC THIRTY は、AC30 の「NORMAL」入力端子の特性をシミュレートします。

TRIM - トリム

TC THIRTY の入力ゲインを変更します。原則として、TRIM は最後の LED がたまに点灯する程度に設定します。MIDI RECEIVE が有効の場合、このパラメータは MIDI CC #20 に割り当てられます。

NO LATENCY - ノー・レーテンシー

プラグイン・レーテンシーを回避しますが、CPU に大きい負荷を掛けます。ミックス時や、通常のミックス再生などの場面では、NO LATENCY は OFF の状態で使用することをお勧めいたします。

OVERS. - オーバーサンプリング

内部処理のオーバーサンプリングを ON/OFF します。TC THIRTY は、内部処理をオーバーサンプリングすることで、一部のポピュラーなモデリング・プラグインでみられる高域のエイリアス・ノイズを回避しながら、より正確にアンプの倍音成分の反応を計算させることができます。通常はこのパラメータを ON の状態で使用することをお勧めいたします。

このパラメータを OFF にすると、NO LATENCY がいずれの設定にある状態でも、CPU の消費量を節約することができます。

VOLUME - ボリューム

プラグイン出力段のゲインを指定します。VOLUME の設定は、アンプのトーンに影響を与えません。

MIDI RECEIVE が有効の場合、このパラメータは MIDI CC #7 に割り当てられます。0 で最小、127 で最大ゲインとなります。

TREBLE BOOSTER セクションの設定は、TC THIRTY のトーンに大きい影響を与え、なめらかなリードから、パワフルなリズム・ギターのクランチまで、極めて広いレンジを持ちます。

TREBLE BOOSTER ON/OFF - トレブル・ブースター ON/OFF

トレブル・ブースターを ON/OFF します。ON の状態ではスイッチ上の LED が点灯します。OFF にするには、LED が消灯するまでスイッチを下に動かします。

MIDI RECEIVE が有効の場合、このパラメータは MIDI CC #21 に割り当てられます。0 で OFF、127 で ON となります。

PEAK - ピーク周波数

TC THIRTY のトレブル・ブースターはイコライザーとして使用でき、ここでピークの周波数を指定します。

MIDI RECEIVE が有効の場合、このパラメータは MIDI CC #24 に割り当てられます。

- CC #24 = 0 : PEAK = 4 kHz
- CC #24 = 32 : PEAK = 2 kHz
- CC #24 = 72 : PEAK = 1 kHz
- CC #24 = 127 : PEAK = 500 Hz

周波数が高い程、トーンもブライトになります。2 kHz と 4 kHz の設定では特に、エイリアスを避けるためにオーバーサンプリングを ON で使用することを強くお勧めいたします。

TYPE - タイプ選択

歪みの種類を 3 タイプから選択します。

「ORIGINAL」では強いディストーションがかかります。

「CRUNCH」ではエッジが効きながらも、ORIGINAL 程は強くないディストーションを得られます。

「CLEAN」は、抑え目のリズム・ギターなど、プレゼンスがありながらも微妙な歪みを得られます。

MIDI RECEIVE が有効の場合、このパラメータは MIDI CC #25 に割り当てられます。

- CC #25 = 0 : ORIGINAL
- CC #25 = 64 : CRUNCH
- CC #25 = 127 : CLEAN

MIDI RECEIVE が有効の場合、TC THIRTY は全 MIDI チャンネルの入力に反応する OMNI モードで作動します。設定は、SETUP ポップアップから変更します。

MIDI コントローラ・ガイド

パラメータ別の CC 表は次の通りです：

コントローラ番号	パラメータ
07	メイン・ボリューム
20	トリム
23	トレブル・ブースター ON/OFF [1=On / 127=Off]
24	トレブル・ブースター・ピーク周波数
25	トレブル・ブースター・タイプ



TC THIRTYのプリセットはファイル・ベースで、プリセットの管理を極力理解しやすく、シンプルに行える様に設計されています。この方式は、ユーザーのワークフローに合わせた形でプリセットを整理でき、他のホスト・アプリケーションを使用している環境との間でもプリセットの交換が簡単に行えるメリットを提供します。

プリセットは、それぞれ個別のファイルとしてハードディスク上に保存されます。一度プリセットをデフォルトの位置に保存すると、プラグインを使用する時に自動的に「FILE」メニューに選択肢としてあらわれます。サブフォルダにも対応しており、要求に応じてファイルをサブフォルダで管理したり、削除、移動、新しいサブフォルダの作成などを行えます。

NOTE: フォルダ内に最低一つのプリセットが含まれていないと、フォルダはプリセット・ファイル・メニューに表示されません。

FILE - プリセット・ファイル・メニュー

「FILE」ボタンを押すと、ファイル・メニューが開き、次の操作が行えます。

LOAD - ロード

「LOAD」を選択すると、システム内にある、共有フォルダを含む任意のフォルダを選択できます。デフォルトでは、TC THIRTYプリセットのデフォルト位置からロードされます。ポップアップ・メニューには、デフォルト位置に保存されているプリセットのみが表示されます。

SAVE - 保存

「SAVE」を選択すると、システム内にある、書き込み権限のある共有フォルダを含む任意のフォルダを選択できます。デフォルトでは、プリセット保存用のデフォルト位置に保存を行います。

A/B 比較

「A」「B」二つのボタンはプリセットの一時的な保存先で、作業中に2種類の設定を比較する用途に使用できます。「STORE」を押した後に「A」「B」いずれかを押すと、設定が保存されます。「A」「B」両方の設定を保存した後は、それぞれのボタンを押すことにより設定が切り替わり、素早く設定の比較が行えます。この機能は、作業中の補助を目的とするもので、プリセットの内容を失わない様にするには、「A」「B」への保存ではなく、プリセット・ファイルとして保存を行う必要があります。

作成したプリセットは、次の場所に保存されます。プラグイン別にフォルダが割り当てられます。

MAC OS X

~ \ Library \ Application Support \ TCWorks \ TC30

「~」は、Users フォルダ内のユーザー名のフォルダを示します。

WINDOWS

~ \ TCWorks \ System \ Application Support \ TC30

「~」は、システム・ディスク内の、Program Files フォルダを示します。

- プリセットを消去するには、ゴミ箱に移動します。
- プラグイン・メニューでサブフォルダが表示される様にするには、TC THIRTYのプリセット保存フォルダ内に新しいフォルダを作成します。

NOTE: フォルダ内に最低一つのプリセットが含まれていないと、フォルダはプリセット・ファイル・メニューに表示されません。